

松阪市議会議長  
西村友志様

平成 28 年 11 月 10 日  
海住恒幸  
西口真理

グループ臯と参加している議員力研究会の例会に参加した海住恒幸、西口真理が報告します。深田龍は、身内の不幸のため、今回は欠席といたしました。

### 第3回議員力研究会報告書

期日 2016 年10月 29 日(土)

時間 13:00～17:00

場所 那古野コミュニティセンター(名古屋市西区那古野、最寄り駅・名古屋駅)

#### 1、一般質問事例発表 13:00～

毎回、2～3 人の研究会メンバーの一般質問の事例報告を行っています。グループ臯からは、西口真理が報告の当番となっていました。西口は、今年の6月の一般質問を中心としました。西口本人も、以下の報告に書いているように、どこの自治体であれ、休日や夜間の一次救急は課題となっているようであるが、自治体によって運用方法に病院立地の状況など地域の事情を反映しているなど、少なからず相違点がある。しかし、どういった事情があれ、行政が取り組むべき課題であることには変わりなく、各地の事例を網羅することなど政策研究すればよりよい展開に道を開くことが可能であるように思えた。(海住)

#### ① 加藤 光彦 (飛島村)

【テーマ】 「一般質問のあり方について」

一般質問の質問と答弁のズレの是正、執行者側の答弁の曖昧さを明確なものにする、本会議場での答弁内容を軽々に変えないようにする。

そのために、事前通告のあり方、再質問のあり方、後日の追跡調査の必要性等について意見交換。

#### ② 西口 真理 (松阪市)

【テーマ】 「休日夜間の応急医療体制の今後について」

来年4月からの新健康センターへの応急医療の「統合」について、市側から明確のビジョンを引き出せなかった。質問内容や方向性のどこに問題があったのかを意見交換。また、他市の応急医療体制の現状についても情報共有。

#### ③ 舟橋 よしえ (日進市)

【テーマ】 「都市計画税の見直しについて」

都市計画税の税率は、多くの自治体が上限の 0.3%であるのに、日進市は 0.15%である。市民参加で見直し論議をスタートさせても良いのではないかとの主旨の提案。日進市の財政状況や市側の考えも含め、話し合った。

## 2、指定管理者制度についての意見交換 15:40~17:00

### 【テーマ】 「指定管理者制度における自主事業の範囲について」

研究会メンバーの生駒市議会議員が同市の指定管理者制度そのものを逸脱するような事例を受け、メンバーの議員が、それぞれの市議会では、指定管理者制度にどこまでチェック機能が働いているか、情報公開はどこまでなされているか、議会としての取り組み方について議論した。

#### 各市の実例紹介・意見交換

- ・指定管理者の案件を審議する場合、どのような資料が議案に添付されるか。
- ・指定管理者選定委員会の議事録は公開されているか。
- ・資料請求、情報公開請求をした事があるか。
- ・生駒市の状況について。「自主事業」に市のチェックが届かなかった流れ。

等

#### 松阪市からの事例紹介(海住)

図書館の指定管理者制度について、選定の審査の一部(応募事業者のプレゼン)が公開で行われ、審査委員長が傍聴の市民にも質問はないか、発言を求めたことを紹介した。審査はすべて非公開になっているところが多く、たとえプレゼンの部分であっても公開とされ、傍聴市民(このときの傍聴者は海住と西口の2名)に発言を求めるなどという事例は、他の自治体でも参考にすべきだとの意見が他自治体の議員からあった。(海住)

#### 【所感】

・他市の議員の一般質問の議事録を見せていただき、成功例、失敗例を含め、言葉の選び方、再質問の仕方など、大変参考になる。特に、「一般質問のあり方」という普遍的で大きなテーマについては、執行部の曖昧な答弁をいかに明確にするかのこれまでの取り組みは興味深かった。また、事前通告や担当部との事前協議はどうあるべきか、色々考えさせられた。

・自らの事例報告では、質問・答弁とも長い。あまり長いと、焦点がぼやけるので、短く一問一答的にすべき。内容を膨らませ過ぎてポイントが分からなくなってしまう。等、アドバイスをいただいた。今後に生かしたい。

・指定管理者制度に関しては、市により様々で、情報公開が松阪市より進んでいる所、遅れている所、他市の状況を聞かせていただくことは、本市にとって示唆に富んだものであった。

(西口)